

基本目標	県民の自立と参加を支える地域福祉の充実を図り、「福祉に関する県民満足度の向上」を目指します。
成果指標・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「地域での自立生活に必要な福祉サービスを利用できる環境整備についての満足度」(支えられる人の満足)：増加させる</li> <li>○「地域における共助活動に参加できる環境整備についての満足度」(支える人の満足)：増加させる</li> </ul>

進捗状況と分析	<b>1 進捗状況</b>						
	◎「福祉の満足度(支えられる人と支える人の満足)」：県民へのアンケート調査により把握することとしており、H18、H28 及び H29 の調査結果は以下のとおり。 「県民の福祉に関する満足度調査」						
	質問項目		支えられる側	支える側	満足度等の割合		
	◎の項目 … 現在の福祉に関する全般的満足度 その他 … 県が行う福祉施策についての満足度	H18 (基準年)			H28	H29	
	◎福祉が充実していること		○	○	27.2%	21.8% (△5.4%)	21.8% (△5.4%)
	◎福祉活動へ参加する環境が整備されていること			○	12.5%	8.1% (△4.4%)	9.9% (△2.6%)
	・高齢者や障害者等が自立して暮らせるための環境が整っていること		○		15.6%	16.5% (+0.9%)	16.6% (+1.0%)
	・高齢者や障害者等が適切な介護支援を受けられる施設・設備が整っていること		○		22.1%	26.7% (+4.6%)	24.8% (+2.7%)
	・高齢者の社会参加への仕組みが整っていること		○		10.1%	14.7% (+4.6%)	12.5% (+2.4%)
	・障害者の社会参加への仕組みが整っていること		○		7.9%	10.0% (+2.1%)	8.7% (+0.8%)
	・地域全体で子育てを支え合う環境が整っていること		○		13.1%	20.3% (+7.2%)	19.1% (+6.0%)
	・福祉サービスを利用するための情報提供がされていること		○		17.5%	23.0% (+5.5%)	19.4% (+1.9%)
	・福祉サービスを利用するための相談体制が整っていること		○		20.5%	26.5% (+6.0%)	22.7% (+2.2%)
・福祉を支える人材が育成・確保されている		○	○	11.0%	7.4% (△3.6%)	7.5% (△3.5%)	
・ボランティアやNPO等による福祉活動に参加しやすい環境が整っている			○	8.2%	8.5% (+0.3%)	7.1% (△1.1%)	
・ボランティアの経験のある人の割合			○	18.6%	19.1% (+0.5%)	15.3% (△3.3%)	

	<p><b>2 分析</b></p> <p>◎ 福祉全般に関する指標である「福祉が充実している」と考える県民の割合が昨年と同数で、基準年を下回った。個別の福祉施策に関する満足度を見ると、「福祉を支える人材が育成・確保されている」や「ボランティアやNPO等による福祉活動に参加しやすい環境が整っている」などの「支える側」の満足度が低くなっていることから、「支える側」の満足度を向上させるための取組が重要であると考えられる。</p> <p>今後も県民の社会的自立や社会活動への参加が進むよう、引き続き行政による取組はもちろんのこと、県民一人ひとりや地域の団体等の連携・協働により取組を進めることが必要である。</p>
<p>成果指標に寄与した施策の取組</p>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <b>自立と参加を支える基盤づくり</b> </div> <p>☆ 高齢者や障害者の自立と社会参加を支える環境整備を進めるとともに、安心して福祉サービスを利用するための情報提供や人づくり、相談支援体制の充実強化を図った。</p> <p><b>10 自立と社会参加を支える環境整備の促進</b> バリアフリー住宅の普及促進、優良な条例適合施設の県表彰、小規模多機能型居宅介護事業所の普及推進に向けた地域セミナーの開催など</p> <p><b>11 高齢者の意欲や能力に応じた社会参加の支援</b> 高齢者大学の開催、定年制の廃止・引上げや再雇用の普及・啓発など</p> <p><b>12 障害者の能力や適性に応じた社会参加の支援</b> 企業と障害者とのマッチングによる障害者雇用の促進、障害者雇用を拡充する企業への支援など</p> <p><b>13 県民の福祉を支えるひとづくりの促進</b> 福祉職場説明会の開催、福祉・介護人材緊急確保対策事業の実施など</p> <p><b>14 福祉に関する情報提供のシステムづくりの促進</b> 第三者評価の推進に向けた福祉サービス事業者に対する説明会の開催、手話通訳者・要約筆記者の養成講座の実施など</p> <p><b>15 福祉に関する相談支援体制の充実強化</b> 地域包括支援センターに関する広報の実施・職員の技術向上を目的とした研修の開催、日常生活自立支援事業による福祉サービスに関する支援等の実施など</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <b>共生・共助の基盤づくり</b> </div> <p>☆ ボランティア活動を地域ぐるみで活性化するための意識醸成や仕組みづくりを行うとともに、安心して子育てができる体制の支援を進めた。</p> <p><b>16 地域住民の意識醸成と幅広い参加の促進</b> ボランティアセンターの活動支援、県民介護技術講習の開催など</p> <p><b>17 住民参加の支え合いの仕組みづくりの促進</b> 市町村地域福祉計画の策定のための支援、住民参加型在宅福祉サービス活動の実践者に対するセミナー開催の支援など</p> <p><b>18 住民参加の子育て支援の仕組みづくりの促進</b> ファミリー・サポート・センターに係る研修会の実施、地域子ども・子育て支援事業による施設運営費の補助など</p>

### 自立と参加を支える基盤づくり

- 10 バリアフリー住宅整備の促進、「福祉のまちづくり条例」改正基準の周知・指導の徹底、障害者等の円滑な社会参加の実現に向けた歩道・信号機の整備、在宅生活を支える居宅サービス基盤の充実など
- 11 定期的な高齢者大学のカリキュラム見直し、ライフスタイルに応じた多様な就業機会の創出の促進など
- 12 企業の障害者雇用に向けた取組への支援、障害者授産施設製品の販路拡大等の支援など
- 13 福祉・介護分野への就業相談機能の強化、従事者の資質向上と合わせた介護職員の処遇改善への取組など
- 14 福祉サービス事業者に対する説明会等を通じた第三者評価受審のメリットの理解促進、手話通訳者等の養成など
- 15 地域包括支援センターの利用促進及び関係機関とのネットワーク構築、要保護児童対策地域協議会が有効に機能するための児童相談所による支援等の実施など

### 共生・共助の基盤づくり

- 16 「県民介護知識・技術習得講座」を多くの県民が受講できるような開催機会の確保や広報など
- 17 地域福祉計画に要援護者対策を盛り込むよう市町村への働きかけ、住民のボランティア活動への参加支援など
- 18 ファミリー・サポート・センター設立の支援、会員数増加のための広報など

今後の  
課題